

くらし 安全通信

Vol.
67
平成28年11月号発行

ホームページ

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f707/>

ツイッター

https://twitter.com/kurashi_anzen



目次

- ★ 安全・安心まちづくり旬間出陣式in鎌倉
- ★ 年末の交通事故防止運動など
- ★ 地域連携モデル事業 茅ヶ崎市松浪地区
- ★ 犯罪被害者週間11月25日～12月1日
- ★ 県立川崎高等学校ボランティア部
- ★ セーフティかながわユースカレッジ

神奈川県 安全防災局安全防災部 くらし安全交通課

☎ 045-210-1111(内線3556) FAX 045-210-8953

10月10日 **安全・安心まちづくり旬間出陣式in鎌倉**を行いました。

一日鎌倉警察署長のあーりんこと、ももいろクローバーZの佐々木彩夏さんをお招きして、防犯のぼり旗の贈呈と「安全・安心まちづくり宣言」をしていただきました。

安全・安心まちづくり旬間

毎年10月11日から
10月20日までの10日間



自主防犯活動団体等への
防犯のぼり旗の贈呈



「安全・安心まちづくり宣言」

- ひとつ みんなで協力して、子どもや女性が犯罪の被害に遭わない環境づくりを推進しよーZ!!
- ひとつ みんなで協力して、お年寄りを振り込めサギから守るための活動を推進しよーZ!!
- ひとつ みんなで協力して、落書きのないまちづくりを推進しよーZ!!



二の鳥居から鶴岡八幡宮まで地域安全パトロール中のあーりん



とんぼの会の皆さん



年末の交通事故防止運動

12月11日(日)

～12月20日(火)

無事故で年末 笑顔で新年

飲酒運転根絶強化月間

12月1日(木)

～12月31日(土)

乗る人に 飲ませるあなたも
「犯罪者」

交通事故に伴うさまざまなトラブルの相談を受け付けています

県では、無料で相談できる窓口を設けています。電話でも受け付けています。まずは、お気軽に横浜駅西口の**かながわ県民センター内「県民の声・相談室」**までお電話ください。
☎045-312-1121(平日9時～12時、13時～16時)



自転車保険へ加入しましょう!!

万一の事故に備えて、自転車も保険に加入しましょう。
TSマーク付帯保険の有効期間は、点検整備の日から一年間です。
年に一度は、自転車の点検整備を受けてTSマークを更新しましょう。



	傷害補償		賠償責任補償	被害者見舞金
	入院加療 15日以上 の傷害	死亡・重度後遺障害 (1～4級)	死亡・重度後遺障害 (1～7級)	入院加療 15日以上 の傷害
青色 TSマーク	一律1万円	一律30万円	限度額1,000万円	/
赤色 TSマーク	一律10万円	一律100万円	限度額5,000万円	

信号機のない横断歩道は止まりましょう!!



信号機のない横断歩道において、横断歩道を渡ろうとする歩行者がいる場合、ドライバーは横断歩道の直前で車を一時停止させ、歩行者の通行を妨げないようにしなければなりません。

しかし **9割が止まっていない** という調査結果が公表されました。

信号機のない横断歩道を渡ろうとする歩行者がいるときは、必ず横断歩道の直前で車を止めましょう。歩行者優先というルールを今一度思い出して、しっかり守るようにしましょう。

地域連携モデル事業 茅ヶ崎市松浪地区 8月23日(火)



西田教授



防犯カルタ百詐欺一蹴



パネラーの皆さん

地域連携モデル事業は、地域内の連携を高めることによる防犯上のネットワーク強化を目指して県内5地域で展開しています。

茅ヶ崎市では8月23日(火)、振り込め詐欺をテーマに、松浪コミュニティセンターで講演会とパネルディスカッションを行いました。

講演では、立正大学西田公昭教授をお招きして教授考案の防犯カルタ「百詐欺一蹴(ひゃくさぎいっしゅう)」の実演で振り込め詐欺への対応について考え、パネルディスカッションでは、県警本部、茅ヶ崎警察署、茅ヶ崎市役所、松浪地区まちぢから協議会などからパネラーをお招きして、地域で取り組む振り込め詐欺防止について議論しました。

防犯指導者養成セミナー開催結果 9月13日(火) 鎌倉生涯学習センター

科学警察研究所特任研究官 原田豊氏から『聞き書きマップ』を用いた安全点検まち歩きについての講演があり、「子ども」と「地域」にとってマップ作成が防犯に役立つことが良くわかるセミナーになりました。



犯罪被害者週間 11月25日(金)～12月1日(木)



昨年度の様子

支え合い 寄り添う心 育んで

知ってください。犯罪の被害にあって苦しんでいる被害者がいることについて

犯罪の被害にあい、ご本人やご家族がこうむる様々な問題について、今一度考えてみませんか。

このたび、犯罪被害者週間にあわせて、犯罪被害者等支援キャンペーンを実施します。ぜひ、皆様、足をお運びください。

11月25日(金) 新都市プラザ(横浜そごう入口前)にて。また、他5箇所でも実施します。
詳しくは → <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f4181/p1076116.html>
お問い合わせ先：県くらし安全交通課犯罪被害者支援グループ ☎045-210-3571

2月6日(月)13時から16時30分まで ホテル横浜ガーデン(JR根岸線「関内」駅前)

神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり功労者等表彰式 安全・安心まちづくり交流集会

- 基調講演「老年学から考える振り込め詐欺防止」(シニアライフデザイン代表 堀内裕子氏)、ほかに分科会なども行います。ふるってご参加ください。

お問い合わせ先・お申し込み先：県くらし安全交通課企画グループ ☎045-210-3517



小学校での非行防止紙芝居の様子

■ 地域の皆さんのために

県立川崎高校は全日制と定時制が一緒になっているフレキシブルスクールです。私たちは地域の小学生、障がい者、お年寄り、困っている人たちが、より良い生活を送るためのサポートをしたいと思い、現在活動をしています。少ない人数でも、地域の人々へのいろいろなボランティア活動に全力を尽くしています。防犯活動なども、この中に含まれています。

■ 小学校で非行防止の啓発活動

川崎警察署の委嘱を受け、川崎区内の小学生を対象とした非行防止紙芝居などを行っています。低学年の子どもたちが飽きないように、紙芝居のほかに寸劇を行ったり、クイズ形式にするなどの工夫をしています。非行防止紙芝居は、子どもたちがとても興味をもったようで、最後まで静かに聴いてくれました。子どもたちに質問をして、一緒に考える時間では、たくさん子どもたちが手を挙げて、積極的に発言してくれました。この非行防止紙芝居は、年齢が近い高校生が実施することで、小学生が関心を持ち、理解しやすいと好評です。

■ 落書き落としと市民まつりでの活動

川崎駅東口の落書き落としにも参加しています。きれいになった壁や電柱などを見るのは気持ち良いことです。落書きを放置しておくと思観を損ねるだけでなく、軽い犯罪は許されると思われ、地域の治安を悪化させると、一緒に作業をしている少年補導員の方に聞きました。

また、かわさき市民まつりでは、川崎警察署や少年補導員の方々とミニ白バイの展示・チビッコ警察官写真撮影会を行い、併せて、犯罪防止を呼びかけるチラシを配布するなどの啓発活動を行っています。



連絡先 県立川崎高等学校 ☎ 044-344-5821

セーフティかながわ ユースカレッジ

本年度、第2回目の研修会を9月4日に開催しました。専門家の講義のほか、関東学院大学及び山手学院高等学校の学生ボランティア団体による活動事例報告やSNSの危険性について参加学生の意見交換会を実施しました。第3回は12月23日(金)かながわ県民センターで開催します。皆様のご参加をお待ちしています。



■ ポスターデザイン制作者
 県立神奈川工業高等学校デザイン科
 3年 舞沢 彩穂香 さん

お問い合わせ先：

県くらし安全交通課推進グループ ☎045-210-3520